

基本目標No.	3	基本目標名	健やかで笑顔あふれるまちづくり
施策No.	21	施策名	子どもたちの健やかな成長支援
主管課名	健康センター		
関係課名	こども課、学校教育課		

施策が目指すすがた	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して子どもを産み育てることができ、子どもが健やかに成長しています。 ・幼児期において、生涯を通じた健康づくりに向けた生活習慣の基礎が作られています。 ・育児不安への相談体制や養育支援が必要な家庭への支援体制が整っています。
-----------	--

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担や地域等への期待など	市・事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦健康診査や乳幼児健康診査をきちんと受診します。 ・母と子の健康や育児に関する相談や教室を利用するなど育児不安の解消に努めます。 ・養育が困難になった時は、専門機関に相談し支援を求めます。 ・児童虐待の疑いに気づいたら、関係機関に連絡します。
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健システムや子育て支援サービスの周知を行います。 ・幼児健診の個別案内をするとともに、健診未受診者の状況把握を行います。 ・母子の健康相談や健康教室を行い、母子の健康や子育て情報の提供を行います。 ・関係機関と情報を共有し、養育支援に努めます。
	その他(地域)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域全体で、母と子の健康づくりを支援、子育てを応援します。 ・児童虐待の疑いに気づいたら、関係機関に連絡します。

市民意識調査結果	<p>< 施策満足度調査結果 > ※27年度は「実感度」</p> <table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>0.185</td> <td>0.119</td> <td>0.218</td> <td>0.123</td> <td>0.106</td> </tr> </table>	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	0.185	0.119	0.218	0.123	0.106	
	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度							
0.185	0.119	0.218	0.123	0.106								
<p>< 施策重要度調査結果 ></p> <table border="1"> <tr> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> </tr> <tr> <td>0.867</td> <td>0.951</td> <td>0.740</td> <td>1.032</td> <td></td> </tr> </table>	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	0.867	0.951	0.740	1.032			
23年度	24年度	25年度	26年度	27年度								
0.867	0.951	0.740	1.032									

施策のトータルコスト	区分	単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数	本数	—	—	7 (7)	7 (2)	7 (2)	7 (2)
うち基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	4 (4)	3 (0)	3 (0)	3 (0)	
うち基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	
うち基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	2 (2)	3 (1)	3 (1)	3 (1)	
うち基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)	本数	—	—	—	—	—	—	
B. 事業費 (事務事業の事業費合計)	千円	—	—	34,385	35,003	34,885	33,093	
うち基本事業①を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	32,142	32,510	32,329	30,516	
うち基本事業②を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	1,719	1,729	1,680	1,768	
うち基本事業③を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	524	764	877	809	
うち基本事業④を構成する事務事業の決算額小計	千円	—	—	—	—	—	—	
C. 施策に携わる正規職員数合計	人	—	—	38	28	29	28	
D. 事務事業に要する年間総時間	時間	—	—	6,340	3,740	5,540	5,260	
E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)	千円	—	—	27,890	15,686	24,276	21,992	
F. トータルコスト (B+E)	千円	—	—	62,275	50,689	59,162	55,085	
効率性指標	G. 市民1人あたりにおける施策の事業費 (定義式 : B/人口)	円	—	—	776	795	801	767
	同上	円	—	—	629	356	557	510
	H. 人件費 (定義式 : E/人口)	円	—	—	1,405	1,151	1,358	1,277
	同上	円	—	—	1,405	1,151	1,358	1,277
参考	I. トータルコスト (定義式 : F/人口)	円	—	—	1,405	1,151	1,358	1,277
	J. 1時間あたりの平均人件費	円	—	—	4,399	4,194	4,382	4,181
	K. 魚津市の人口 (各年度12月末時点)	人	—	—	44,315	44,036	43,555	43,152

基本事業概要シート①

施策No.	21	施策名	子どもたちの健やかな成長支援
基本事業名①		母と子の健康づくりの推進	
基本事業①の目的(意図)		母と子の健康づくりの推進	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【妊産婦健康診査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦一般健康診査を1人につき14回助成するとともに、里帰り等による県外での受診者には償還払いによる助成を行いました。また、必要な方には、申請に基づき妊婦精密健康診査受診票を交付しました。 ・未熟児出産や分娩時に異常のあった方には、申請に基づき産婦一般健康診査受診票を交付しました。 <p>【妊産婦乳児訪問指導事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生児訪問を実施するとともに、未熟児等訪問指導については、産科医療機関との連携を強化し、タイムリーな訪問指導を実施しました。 <p>【乳幼児健康診査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4か月児、1歳6か月児、3歳児健診を集団健診、8～10か月児健診を医療機関委託健診として実施しました。 ・1歳6か月児、3歳児健診で、精神発達面において経過観察が必要と判断されたお子さんには、保育園訪問や発達支援教室を通して、関わり方などの助言を行うとともに専門相談に繋ぎました。 ・むし歯予防対策として、1歳6か月児健診受診後、希望者に歯科健診とフッ素塗布を6か月毎に実施しました。(4回) 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
子育てが楽しいと感じている親の割合	%	92.7	92.8 96.1	92.9 97.9	98.0 97.5	98.0 97.9	98.0 97.3	98.0 99.3	95.0
健康・育児教室の参加数	人	2,505	2,510 2,366	2,515 2,203	2,520 2,667	2,530 1,829	2,540 2,191	2,550 1,922	2,600

基本事業①を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 妊産婦健康診査事業	30,021,000	24,234,226	5,786,774	A	健康センター
2	一般会計	◎ 妊産婦乳児訪問指導事業	1,373,000	1,159,525	213,475	A	健康センター
3	一般会計	◎ 乳幼児健康診査事業	5,645,000	5,122,679	522,321	A	健康センター
4	一般会計	いのちの教育推進事業(施策30②再掲)	(1,091,000)	(461,095)	(629,905)	-	学校教育課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			37,039,000	30,516,430	6,522,570		

基本事業概要シート②

施策No.	21	施策名	子どもたちの健やかな成長支援
基本事業名②		相談体制の充実	
基本事業②の目的(意図)		保護者の育児不安等が解消・軽減され、安心して子育てすることが出来ます。また、育児不安や育てにくさからくる児童の虐待防止を図ります。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		【子ども相談事業】 ・育児不安や子育て、就学などに関する総合相談窓口をこども課に設置し、必要に応じて関係課や厚生センター、児童相談所などと連携しながら、様々な相談に対応、支援しました。 ・子育て支援センターにおいても、母と子の健康や育児についての相談を実施しました。	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
健康・育児相談件数	件	1,978	1,980 2,274	1,980 1,729	1,990 1,532	1,990 1,789	2,000 1,690	2,000 1,798	2,100
総合相談件数	件	—	— —	160 164	170 207	180 201	190 220	200 207	250

基本事業②を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 子ども相談事業	1,894,000	1,768,142	125,858	B	こども課
2					0		
3					0		
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			1,894,000	1,768,142	125,858		

基本事業概要シート③

施策No.	21	施策名	子どもたちの健やかな成長支援
基本事業名③		養育支援体制の充実	
基本事業③の目的(意図)		家庭の養育力が向上し、適切な養育環境が維持・改善され、児童の虐待を防止するとともに、児の健やかな成長が図られます。	
平成27年度における 主な事業内容(活動内容)		<p>【要保護児童対策事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童の虐待防止月間に合わせて市広報11月号に虐待防止に関する特集を掲載し、虐待防止の啓発に努めました。 ・実務者会議を定期的に、また、ケース検討会を随時開催し、関係機関と連携を図るとともに情報を共有しました。 <p>【乳児家庭全戸訪問事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生後2～3か月児のいる家庭に、母子保健推進員や保健師が訪問を行い、母子保健や子育て支援のサービス情報を提供するとともに、育児不安を傾聴するなど育児支援に努めました。 <p>【養育支援家庭訪問事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出の受理や乳児家庭全戸訪問、関係機関との連携の中で、養育支援の必要な家庭に早期から、継続した訪問や支援を行いました。 	

成果指標名	単位	H21年度実績	目標値(上段)及び実績値(下段)						
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (中間目標値)	32年度 (最終目標値)
乳児家庭全戸訪問実施率	%	95.4	95.5 95.3	95.6 95.0	96.7 94.1	96.8 97.3	97.0 95.6	98.0 98.5	100.0

基本事業③を構成する事務事業の実績(◎:総合計画の主要事業 ○:実施計画掲載事業 -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成27年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	◎ 要保護児童対策事業	97,000	62,093	34,907	B	こども課
2	一般会計	◎ 乳児家庭全戸訪問事業	614,000	533,930	80,070	A	健康センター
3	一般会計	◎ 養育支援家庭訪問事業	464,000	212,973	251,027	A	健康センター
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合 計			1,175,000	808,996	366,004		

施策No.	21	施策名	子どもたちの健やかな成長支援
27年度の 評価結果 (基本事業 の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①母と子の健康づくりの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子育てが楽しいと感じている親の割合は、前年度の97.3%から99.3%と増加しています。 ◆健康・育児教室の参加者数は、前年度の2,191人から1,922人となり目標値に及びませんでした。 <p>【②相談体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆健康センターで実施している健康・育児相談件数は、平成22年以降は減少の傾向がみられ、平成27年度は1,798件となりました。しかし、こども課で実施している虐待疑いや養育・教育相談などの総合相談件数は、年々増加の傾向がみられます。 少子化の影響で、子どもの数は減少していますが、核家族化で不安を抱えながら子育てをしているケースの増加や、相談窓口が周知されてきた事もあり相談件数が伸びていると考えられます。 <p>【③養育支援体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆乳児家庭全戸訪問実施率においては、前年度より2.97ポイント高く98.5%となっています。 訪問が困難な家庭には、電話や子育て支援センターの親子の集いの場、健康センターでの面接等で状況を確認しています。近年、県外への長期里帰り者などが増える傾向や訪問を拒否する方もあり、様々な機会を通じた取り組みが必要となります。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (27年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
<p>【①母と子の健康づくりの推進】</p> <p><妊産婦乳児訪問指導事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新生児訪問や未熟児等訪問では、産科医療機関と連携を図り、タイムリーな訪問を実施するとともに、“エジンバラ産後うつ病質問票”を活用し、母の産後うつ病の早期発見に努めました。また、産後うつの可能性の高い方には専門機関を紹介するとともに、継続した訪問を行い支援しました。 <p><乳幼児健康診査事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆乳幼児健診の精神発達面での経過観察児が多くなっています。平成24年度からフォロー教室として専門職を配置した「発達支援教室」を実施しています。さらに、保育園等関係機関と連携を図りながら、支援体制を整えており、必要な児は専門機関に繋ぎやすくなりました。 ◆妊娠中からの情報をより一元化し、母子の情報を管理するために、母子保健システムを導入しました。 ◆1歳6カ月健診に、臨床心理士を配置して相談対応を行いました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①母と子の健康づくりの推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆母と子の歯科保健の向上のために、妊婦歯科健診(1回)を実施します。 ◆3歳児健診時に臨床心理士を配置して相談体制を充実させます。 ◆乳幼児健診の精神発達面での経過観察児が多くなっています。平成24年度から実施している専門職を配置したフォロー教室「発達支援教室」とともに保育園等関係機関と連携を図りながら、支援体制を整え、充実させていく必要があります。 ◆出生数が減少傾向にあり、各種健康教室等の参加者が減少しています。子育てが楽しいと感じることができるような内容の検討が必要です。 ◆市内に分娩可能な施設がなく、市外の分娩が可能な医療機関と、妊婦健診が可能な市内外の医療機関が相互に連携する体制で対応しています。 <p>【②相談体制の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆少子化や核家族化が進む中で、相談内容は複雑化しており、関係機関と連携しながら早期からの相談体制の強化を図る必要があります。国では、妊娠期、出産直後、子育て期にわたるまで、それぞれのステージを通じて、切れ目のない支援を実施する、「子育て世代包括支援センター」の設置を推進しており、本市においても、保健師等の専門性を活かした相談支援、ネットワークの構築など、必要な体制を整備することとしています。 			

部会評価 (協議結果、 今後の方針 及び課題等 について記 載)	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊娠期、出産直後、子育て期にわたるまで、それぞれのステージを通じて、切れ目のない支援を実施する「子育て世代包括支援センター」を平成28年度内に設置し、保健師等の専門性を活かした相談支援、ネットワークの構築など、相談体制の充実を図ること。 ◆健康診査(妊産婦・乳幼児)や乳児家庭への訪問などを通して、産後うつへの対応を図るなど、母と子の健康づくりを推進すること。 ◆安心して子どもを産み育てることができる地域を目指し、分娩や妊婦健診体制の充実に努めること。
---	--

経営戦略会 議における施 策の課題及 び方針	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊娠期、出産直後、子育て期の各ステージを通じて、切れ目のない支援を実施します。 ◆健康診査や乳児家庭への訪問などを通して、産後うつへの対応を図り、母と子の健康づくりを推進します。 ◆安心して子どもを産み育てることができる地域を目指し、分娩や妊婦健診体制を充実します。
---------------------------------	--

28年度開始 の第10次基 本計画におけ る対応施策	施策No.	施策名	基本事業①	母と子の健康づくりの推進
	20	子どもたちの健やかな成長支援	基本事業②	相談体制の充実
			基本事業③	養育支援体制の充実
			基本事業④	
第9次基本計 画からの変更 点	施策No.繰上げあり。			